

安全意識の向上に向け

事故防止に向け労使一体の取り組み



発行所
NTT労働組合
九州総支部
〒812-0013 福岡市
博多区博多駅東3-2-28

TEL 092-714-8296
FAX 092-461-2242

発行責任者
田畑忠治
編集責任者
久保里美

5月18日、2017年度安全衛生対策会議(上期)を開き、九州ブロックにおける安全施策および衛生の取り組みについて労使一体となって取り組むことを確認した。

安全については、これまで「作業・交通・通勤事故ゼロ」、「飲酒運転根絶」などに向け、労使で認識合わせを行ないつつ、各種施策に取り組んできたところである。

2016年度においては、2015年度に発生した重大事故などもふまえ、新たに、九州カンパニーホームページやドライブドクターの映像等を活用した情報共有および啓発活動、チェックシートを活用した転倒・転落事故防止の取り組みなどを

行なってきた。その結果、九州管内の事故件数は、前年度に比べ11件減少しているもの、いまだ事故ゼロには至っていないこと、転倒事故は減少していない状況にあることなどをふまえれば、

引き続き、労使一体となった継続的な取り組みが必要と認識する。2017年度の取り組みについては、これまで行なってきた「事故ゼロ」および「飲酒運転根絶」の取り組みを継続しつつ、安全意識の向上と基本動作の徹底を推進していくことを基本に、類似事故の防止に向けた啓発活動、社内ホームページを活用した意識調査などによる安全意識の定着状況把握および対策——などに取り組むことについて確認し

た。また、衛生の取り組みにおいては、各種メンタルヘルス研修や面談の充実等により、疾病の未然防止につなげていくことについて確認した。総支部は、「安全・健康はすべてに優先する」との認識のもと、組合員・社員の安全意識の向上と安心・安全に働ける環境づくりに向け、継続した取り組みを行なうとともに、本紙等も活用し、啓発活動を行なっていくこととする。

はっちゃんねる
ほごほごケアが必要



今年のゴールデンウィークは、実家および自宅の片付け、息子の引越しの手伝い、庭の手入れなど、肉体労働に励んだ 連休が明け、会社で社内システムを使用しようと、指紋認証のリーダーで指を通したところ、「認証に失敗しました」のメッセージが……。何回も試みたが、予備に指定してある指でも読み取ってもらえず、その日は断念した。原因は肉体労働による指先の酷使ではないかと思い、皮膚が回復するのを待ち、数日後再度チャレンジ、何回目かで読み取ってもらえた。これが、以前のように毎日社内システムで業務を行なっている職場だったらと思うとゾッとした。肉体労働もほどほどに、その後は使用した肉体のケアが必要と思った出来事だった。

(深野木 隆一)

旬感



副委員長(沖縄エリア)
砂川安弘

祖国に復帰したが!

6月23日から始まる「沖縄ピースすてーじ」は、1952年に米軍の軍事占領下に組み込まれてから65年。そして、1972年に日本に復帰してから45年の節目の開催となる。

長い年月を積み重ねたが、米軍基地の整理縮小が前進することなく、「沖縄に寄り添う」とした政府に本気度が見えないどころか、新たな基地を押し付けることだけに本気度を見せているのが現状である。

沖縄から見えること。それは、与那国島への自衛隊配備、宮古・石垣・奄美へのミサイル部隊の配備計画

と特定秘密保護法、安保法制、共謀罪論議などが合わさって戦前回帰との懸念。北朝鮮緊張のなかで、米海軍に追隨して既成事実を作る自衛隊と蚊帳の外に置かれた海兵隊の抑止力が嘘だったということ。

「米軍基地の廃止について県民は、どう思っているんですか」との問いかけが本土側からある。なぜ、負担を押し付けている側が、負担を拒否している側に答えを求めようとするのか? このような問いは、本土と沖縄を分断する行為に等しいことに気付いてほしい。

参加者の声

西本部平和学習会

5月12日(金)～14日(日)、沖縄で西本部平和学習会が開催され、総支部より3人が参加した。本号では、参加者の感想を掲載する。



沖縄を身近に感じた

学習する前後で、沖縄の見方が変わりました。観光地としての顔と、米軍基地問題を抱えた顔をした沖縄、自分達の税金が基地に何千億円もかけられていることや、住民の方々が危険と隣り合わせでおびえながら暮らしている事実は、住んでいる人からみた基地問題と政府の対応や沖縄の今を身近に感じ学習することができました。3日間の平和学習で、沖縄の皆さんの生の声を聞いて、普段聞き流していた平和に関するTVのニュースや新聞等に関心を持つようになりました。

沖縄へ観光に行く際は、平和学習を含めたコースもいいなと思いました

(熊本分会 廣瀬 雅一)



「沖縄米軍基地問題」をもっと知るべき

平和学習会に初めて参加しました。これまで平和について深く考えることもなく、日々生活してきました。この3日間で、普段知ることのできないことをさまざまな視点から学ぶことができました。特に「沖縄米軍基地問題」は、沖縄だけの問題になっているのが現状であり、もっと日本国民が知って、沖縄に住む方々の米軍基地があるゆえの不安や痛みを感じるべきであると思います。

今後も平和活動・政治活動へ積極的に参加し学び、少しでも多くの人に水平展開していきたいと思います。

(宮崎分会 五反田 大輔)

2017安心づくりキャンペーン 6月1日(木)～6月30日(金)



きらら保険ではキャンペーン期間中、日頃のご愛顧に感謝をこめて、オリジナルカレンダー進呈企画を実施しています!

応募は、
きらら保険ホームページで!

きらら保険 検索



海岸清掃活動

情報労連大分県協議会は、大分県宇佐市「和間海岸」で、環境一斉行動として海岸清掃を実施するとともに、バーベキュー、潮干狩りなど家族とともに楽しめるレクリエーションが123人参加しました。

くるりん 大分分会

はじめに、情報労連大分県協議会・藤本議長は、日頃の活動の取り組みに対する感謝を述べるとともに、情報労連が取り組む社会貢献活動

「おつかい取れたあー」あきまわし、ズボンや袖までびしょびしょにしてしばし格闘!「お

はじめに、情報労連大分県協議会・藤本議長は、日頃の活動の取り組みに対する感謝を述べるとともに、情報労連が取り組む社会貢献活動

「おつかい取れたあー」あきまわし、ズボンや袖までびしょびしょにしてしばし格闘!「お

楽しく社会貢献活動

情報労連大分県協議会を毎年開催し、職場の垣根を超えて交流を深める取り組みを行なっています。今年4月23日(土)に開催され、大分分会の家族・組合員が123人参加しました。

引き続き、海岸を清掃し、バーベキューでお腹を満たした後、干潮となる頃合をみて「さあ掘るぞお〜」と

ちこちで歓声が聞こえてきました。解放感に浸り、しばし世事を忘れて癒しの一時となりました。

についてあいさつしました。



清掃活動後のバーベキュー

未来遺産

川渡り神幸祭

福岡県田川市の「風治八幡宮」川渡り神幸祭は、福岡県五大祭の一つで福岡県無形民俗文化財第1号に指定されており、毎年5月の第3土曜日と翌日曜日にかけて行なわれます。五穀豊穡と無病息災を祈願し、今日まで450年近くも続く歴史と伝統を誇る祭礼であり、子供たちにも脈々と引き継がれています。

(北九州分会 伊藤 典子)

